

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH WEEKLY



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：山田 安隆 幹事：大村 精二

会報委員長：清水 忠

1974・2月14日

第9号

水の芸術 “漆” について



漆芸家 大場松魚氏

辞書をひもといてみよう。陶器は China であり、漆は Japan とある。

そして陶器が豪毅な火の芸術であるのに対して、漆は水の芸術としての特性を持つ。その、繊細で理智的で流れるような美しさは、まさしく日本人だけが持つ美意識の極致である。

更に漆は、乾くまでは何にでもなじむが、一たび乾いた上は何物にも溶けない強じんさを発揮する。そこには人間の生き方に対する無言の訓えがある。

このすぐれた漆芸を、この日本人だけが持つ美の伝統を、何時までも守り育てることは、今われわれに課せられた責務である。

—金沢北 R C 例会卓話より— 文責 清水 忠



“かなざわ文学散歩”

— 歌のわかれ —

金沢といふ町は一種不可思議な町である。犀川と浅野川といふ二つの川がほとんど並行に流れてみて、ふたつの川の両方の外側にそれぞれ丘があり、ふたつの川の間にもう一つの丘があり、街全体はふたつの川と三つの丘とに跨ってぼんやりと眠ってゐる態であった。

中野重治著 “歌のわかれ” より



私の名刺

小杉 善二

私の両親は金沢人で、日露戦役後明治38年末に堤町を最後に高岡市へ移って居ります。

私は45年7月高岡で生れ、大正15年高小卒直後、大阪のメリヤス製造業へ奉公に参りました。当時の大阪の市電は6銭でした。約3年間勤務中倒産致しましたので郷里には淋しく帰る事も出来ず、友人をたよりに東京へ行きました。当時19才でした。現在職業の主人である東京蔵前の中田シール印刷に入社致しました。同社勤務6年

間で営業技術を身につけ一人前気取りで独立心に燃え、昭和10年4月大手町にて金沢シール印刷所を開業致しました。当時シール印刷と言うものは実にハイカラな仕事で、金沢では特定の大商店しか使っておりませんので、富山、石川、福井を始め、通信代引にて京城、釜山、奉天、上海、台北等面白く楽しく、又当時のサラリーマンの三倍程度月100円もの収入がありました。好況の中にも15年支那事変中、長男、次男の2人を病気でなくして居ります。18年企業整備で廃業、同年秋名古屋へ徴用、終戦を迎えて居ります。戦後23年復業、今日に致って居ります。私の職業のシール印刷と申しましても一般になじみなく御紹介致します。

大正7年ドイツより入り、歴史浅く業者も少く、昭和37年通産省よりシール印刷業として業種指定を受けて居ります。内容は一口に言って小さなレットル専門、今では需用も拡大して、正札、封紙、ステッカー、バッペン等巾広くなりました。

本社 神宮寺1丁目 製造部 松任市横江町

自宅は大手町1番3号、家族は妻、三男夫婦、孫2人、五男、長女、外には四男夫婦孫1人、合計11名です。1日1日感謝して居ります。

一ロータリアンとして職業を通しロータリアン信条を100%身に着ける事に努力し、諸先輩の御指導をお願い申し上げます。



三田 良信

姓 名 三田 良信 (ミタ ヨシノブ)

生年月日 1922年2月14日

学 歴 東亜同文書院大学 (在上海) 卒

職 歴 1947年6月(株)大和本社入社、大和食品、高岡、新潟、東京、長岡、富山各店勤務。

1969年4月石川日産自動車販売(株)へ出向、現在に至る。

家 族 (父)常信76才、(母)鈴子76才、(妻)秀子52才、(長女)由紀子25才、(長女の夫)泰隆26才、(孫)元1才<娘夫婦は甲府在住>

中国大陆での雄飛を夢みて同文書院へ進んだが、学徒動員で戦場に駆立てられて野望も儚く潰えた。初年兵の訓練中幸か不幸かマラリヤに罹って入院し、敗戦の3日前に退院、当時所謂八路軍が最も跳梁した石徳線の龍華鎮にある独立部隊に転属、敗戦を迎えた。ところが敗戦後、蒋介石の率いる中央軍に使役されて津浦線の警備に当り、八路軍と戦火を交える破目になった。帰国を目前にしながら斃れていった多くの戦友のことを思うと今でも胸裂ける思いがする。翌春早々帰国が許され生命長らえて今日迄馬齢を重ねて来た次第です。

「人間万事塞翁が馬」。職歴でもお分り頂ける様に、転居実に6回、この間、長女、長男の出生、長男の事故死、長女の大学入学、家の新築、長女の結婚、欧州旅行、孫の誕生等々まさに禍福は糾える縄の如く流転止まるところを知らずといった来し方です。

金沢を26年間も離れていたギャップというものは仲々に埋められないものですが、幸いにも69年10月金沢東ロータリー・クラブに入会させて頂き、例会やクラブ活動を通じて数多くの会員の方々と知合いを広め、親睦を深めて、ロータリーの功德を充分に体得し、満喫しております。

清新の気潑刺とした金沢北ロータリー・クラブの創立メンバーとして加えて頂いたことをこの上ない喜びとしております。どうぞよろしく御願い申し上げます。

私の考えるロータリー (8)

ロータリー情報委員長 柴田 三郎

—ロータリーの会議、会合—

ロータリーには、いろいろな会議、会合はあるが一般会員に直結するものには、次の六つがある。この他、毎週行われるクラブ例会は何よりも優先し、重要であることは言うまでもなく、ロータリーの諸会合はこの例会をより高度に意義あらしめるための前後処置に他ならない。

A……炉辺会談 (ファイヤーサイド・ミーティング)

これは小委員会 (親睦や会報などの委員会単位) の集いで、仕事の終わった夜間など、気楽にゆっくりストーブなど囲んで、時にはささやかな食事とワインを共にしながら、親睦を深めつつ所管の活動について意見を出し合い、且つは事業を語り人生を論ずる最も楽しく有効なる会合のひとつである。時折り催されるなら、クラブの内部に火を燃やす役目を果すであろう。委員会が余りにも細かく分けられているので関連委員会が合同して行えば、より効果的であり、金沢北RCでは既にこの形で第1回が実現されている。

B……クラブ協議会 (クラブ・アッセンブリー)

役員、理事及び全委員長が出席して、クラブ運営について協議するものである。ここで生まれた意見の採択は理事会又は会長によって行われる筋合いである。年6回以上開催されるよう指導方針が示されている。当クラブでは去る1月17日のガバナー公式訪問に当たり、ガバナーを囲んでその第1回が開催された。このクラブ協議会も夜間を利用し効果的に運営することによってクラブ活動と、その融和が著しく積極的に推進されるに至るであろう。

C……理事会と役員会

これは、閣議のようなもので、問題によっては理事会 (理事、役員を含む) で、或いは役員会 (会長、副会長、幹事、副幹事、会計、会場監督) において専決され、会務が推進される。

D……I.C.G.F (インターシティ・ゼネラル・フォーラム)

近隣のクラブの有志が集り、ガバナーが主宰して行われる勉強会の一つである。フォーラムリーダーにはガバナーの内申によってRIから指名される (ガバナー経験者又はベテランロータリアン)。年1回行われ、石川県では金沢RCのホストにて去る11月15日、金沢商工会議所にて、金沢、金沢東、金沢西、金沢南、金沢北、河北の6クラブから120余名が出席して開催された。新会員は特に参加するよう要請されている。

E……地区協議会 (ディストリクト・アッセンブリー)

地区内全クラブ (361地区……富山・石川・岐阜・三重) の次期会長、幹事を始め、指定の委員長 (昨年はクラブ、職業、社会、国際奉仕の各委員長) が参加して行われるもので、時のガバナーが主宰し、次年度のクラブ運営について協議するものである。年度末の6月、ガバナーエレクト (次期ガバナー) が国際大会を終って帰国した直後に開催され、RI新会長の指針 (ターゲット) もこの時点で発表の慣例である。昨年は6月9日、岐阜市において岐阜南RCのホストにて実施されたが本年は6月末か7月始め、砺波市にて開催される予定。各クラブからの出席義務者は6~8名になるので、500名以上の参加となり、今や小型地区大会の規模になりつつある。

F……地区大会 (ディストリクト・カンファレンス)

地区の会員はもちろんその家族及び地区外の会員と家族が自由に参加して行われるロータリーにおける最も大がかりな、セレモニーであり祭典であり、親睦の大グラウンドが展開される。当地区では昨年10月中旬、小松市にて約1700名が参加して開催されたが、今年は高山市に決定されている。この大会は年々豪華となりつつあり、巨額を消費することも加って、その運営については厳しい再検討の声も出ている。

第17回例会

- ◆ 1月31日(休)晴 ホワイトハウス 12:30~13:30
- 卓話 “漢字あれこれ” 三田良信君
 - 出席 出席33名、欠席5名、出席率86.8%
先週補正出席率97.4%
 - 来訪者 金沢RC 来栖信夫、江川昇君
山田政一君、森勇夫君、高山昭男君
架谷憲治君、中田雄次郎君
金沢東RC 松本巖夫君、浅田裕久君
山上嘉久君、柴田満明君
山岸敬信君、釜谷勇二君
福光博君、小野静洋君
大樋年郎君、中島徳太郎君
金沢西RC 丸山弘記君、西和雄君
疋田秀久君、坂本外茂雄君
金沢南RC 河崎屋三郎君
 - 幹事報告◆国際ロータリー第366区年次大会4月6日(土)枚方市松下電器体育館で開催。
 - 今日のニュース シンガポールで赤軍派4人組シエル石油製油所を襲撃し乗取る。

第18回例会

- ◆ 2月7日(休)雨 ホワイトハウス 12:30~13:30
- 卓話 “漆の話” 大場勝雄君
 - 出席 出席31名、欠席7名、出席81.5%
先週補正率 100%
 - 来訪者 富山RC 中田清兵衛君
金沢RC 山本清嗣君、北川昌夫君
架谷憲治君
金沢東RC 新名健吉君、山上嘉久君
諸江賢二君、小野静洋君
金沢西RC 坂本宗一郎君、高島雄二君
金沢南RC 大岩孝平君
 - 幹事報告◆河北RC認証状伝達式5月12日(日)七塚行政福祉総合センターで開催。
◆前進座観劇 3月11日(月)
 - ニコニコBOX 柴田会員より“ロータリー何をなすべきか”論文入賞お祝金
 - 2月のおめでた
(結婚) 平尾信明君
(誕生) 三田良信君、山岸与作君
 - 今日のニュース パレスチナ解放戦線クウェート日本大使館を占拠。東西でアラブゲリラ蜂起。

◆ロータリー ニュース

◆チャーターナイト第1回実行委員会開く

1月31日夜ホワイトハウスで越野実行委員長をはじめ14名の出席、北RC生みの親中島徳太郎氏も交えて開催。6月16日のチャーターナイトへ向って行動のスタートを切った。

◆国際奉仕委員、ソ聯船長を病気見舞

2月3日宗田委員長、高田委員、依委員は浅の川病院に、心筋コウソクで入院中のイーゴリ・ミロリユーボフ氏を見舞い、“だるま”を贈って慰めた。同氏は1月末ソ聯材をつんで七尾港に入港したソ聯船イリンスク号の船長で、入港中船内で倒れたもの。

1 月度例会出席表

1月は念願の100%出席を達成した。この情熱を何時までも持続しよう。

会員名	月日	1/10	1/17	1/24	1/31	1月	会員名	月日	1/10	1/17	1/24	1/31	1月
浅田 豊久		○	○	○	○	◎	大海 徳二		○	○	○	○	◎
東元 潔		○	○	○	○	◎	大村 精二		○	○	M	○	◎
平尾 信明		○	○	○	○	◎	桜井 健太郎		○	M	M	○	◎
本江 他美夫		○	○	○	○	◎	柴田 三郎		M	○	○	○	◎
泉 武義		○	○	○	○	◎	清水 忠		○	M	○	○	◎
上 次作		○	○	○	M	◎	塩村 喜代次		○	○	○	○	◎
笠間 恒次		○	○	M	M	◎	高田 全		○	○	○	○	◎
木田 忠男		M	○	○	○	◎	依外 代吉		○	○	○	M	◎
木島 光仁		M	○	○	○	◎	土原 一二		○	○	○	○	◎
小林 隆二		M	M	○	○	◎	釣見 栄一		○	○	○	○	◎
越野 民男		○	○	○	○	◎	若野 三朗		○	○	○	○	◎
小杉 守男		○	○	○	○	◎	山田 淳		○	○	○	○	◎
小杉 善二		○	M	○	○	◎	山田 安隆		○	○	○	M	◎
三田 良信		○	○	○	○	◎	山上 啓介		○	○	○	○	◎
宗田 市太郎		○	○	M	○	◎	山岸 与作		○	○	○	○	◎
長野 幸雄		○	○	○	○	◎	米沢 繁男		○	○	○	○	◎
大場 勝雄		○	○	○	○	◎	米沢 修一		○	○	○	○	◎
岡部 三郎		○	M	○	○	◎	吉田 昭炳		○	M	M	M	◎
岡田 林太郎		○	○	○	○	◎	由井 賢一		M	○	○	○	◎